

1月 栄養課だよ！ 《新年特大号》 🎍 🍡 🍴 🎍 🍡

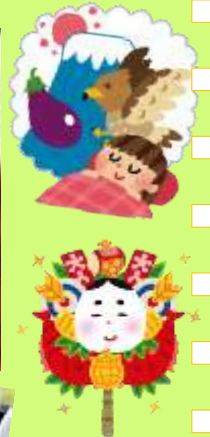
新年あけましておめでとうございます。

本年も当院栄養課より情報を発信していく予定ですので、みなさまお付き合い下さいませ♪

～1月の行事食「お正月」～



拡大!!



拡大!!

おしながき
 赤飯 海老の甘煮と数の子 黒豆 寿蒲鉾
 伊達巻 菜の花の和え物 薩摩栗きんとん
 煮しめ ゴマ豆腐 なます



大吉
 おみくじ
 付きお箸



二日…中華盛り合わせ
 (エビチリ 肉団子の甘酢あんかけ
 キンジャオロースー 点心盛り合わせ)
 三日…ちらし寿司

◎1月の集団栄養教室「糖尿病」◎

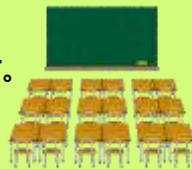


メニュー
 パプリカライス タラのピカタ
 ごろごろホットサラダ きのことピクルス
 生姜のフランクフルト



今月も30名程の患者様が参加してくださいました m(_)_m
 今回もヘルシー糖尿病食弁当♪ 皆さん、お箸がすすむ!すすむ!
 看護師さんからは糖尿病フットケア等についてのお話がありました。

次回 2月24日(火)の集団教室は「脂質異常症」についてです。
 外来の患者様もご利用いただけますので、詳細は病院まで
 お気軽にお問い合わせください♪





【今月のひとこと豆知識】



血糖値と季節変動

皆さん、血糖値が季節によって変わることをご存知でしたか？

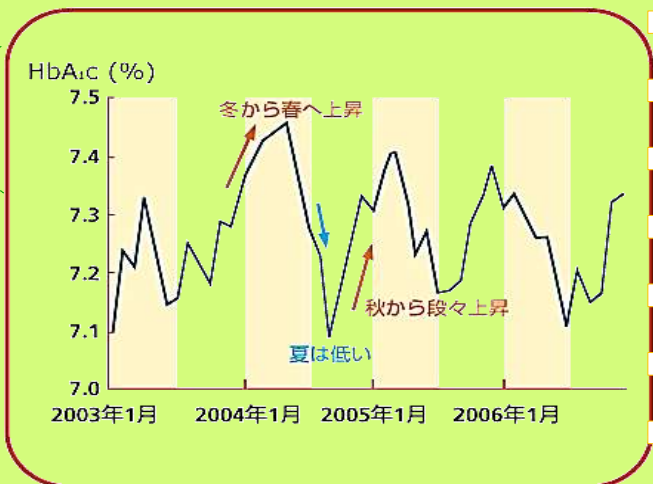
血糖値の指標としてHbA1cという項目があります。

これはヘモグロビンに糖が結合したもので、過去1～2か月の血糖値変化の平均を示しています。

このHbA1cは季節変動することが報告されており、

特に1～4月にかけてピークを迎える傾向です。

この理由に、寒さによる運動不足、年末年始の忘年会や新年会、お正月といった暴飲暴食の食生活によるものが考えられています。



バランスのよい食事、有酸素運動の継続等を行い、

HbA1cの季節変動をなるべく最小限に抑えられるよう心がけましょう。(ノボ/ルディスク・糖尿病サイトよりグラフ引用)



今月の栄養課



1月20日(火)滋賀県にある彦根市立病院に見学へ行かせて頂きました！

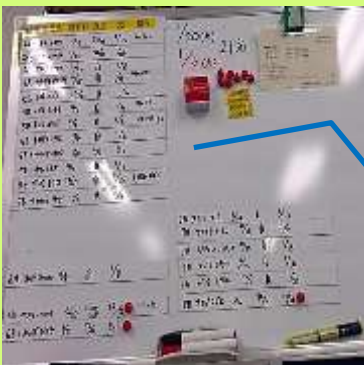


彦根市立病院・栄養科では、**静脈経腸栄養管理計画を作成・実施**されています。

具体的にどのような内容かというと…



経腸栄養剤(以下 EN)の種類、投与量、注入速度、経腸栄養ポンプの使用有無、水分等を指示、静脈栄養の調整を医師提案されています。また栄養科内で、栄養剤、栄養ボトル、栄養チューブ、水を患者ごとにセット、配膳、洗浄までされており、衛生面の確保がなされています。



栄養科内初付ボードには院内でEN管理中の

- ・患者名
- ・EN開始日、投与速度
- ・最終採血日

が記載されている



各病棟毎に設置されてある冷蔵庫へ配膳準備
→施錠管理

このシステム化によるメリットとは？

医師・看護師の業務負担軽減に貢献できること、
また管理栄養士が病棟で栄養管理を行う絶対的な存在として
位置づけられているということです。



当院でも、医師からの依頼があった場合に限らず、EN変更・提案させて頂いておりますが、EN管理全ての患者様に栄養士が介入できているわけではなく、こういったシステムも現段階では出来ていないのが現状です。

彦根市立病院ではEN開始当初から、各病棟担当の栄養士が介入し、栄養管理を全面的に任せられ、また下痢や便秘、嘔吐等のトラブルがあった際も、対処方法がマニュアル化されている為、迅速に対応が可能です。

こういったシステム化の確立は、患者様状態変化の早期発見、早期治療のために大きく貢献できるものだと感じました。また、各専門職の院内でのあり方も考えさせられる良い機会となりました。

彦根市立病院栄養科科長山本様、栄養科の皆様、大変お忙しいところ貴重なお時間を頂き、本当にありがとうございました！（見学内容詳細については、来月行われる当院医療安全委員会の発表時にも提出させて頂く予定です。）



栄養課 NEWS

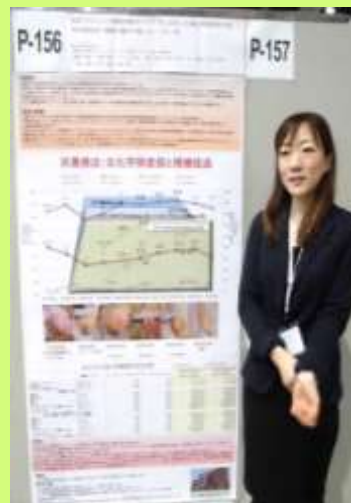
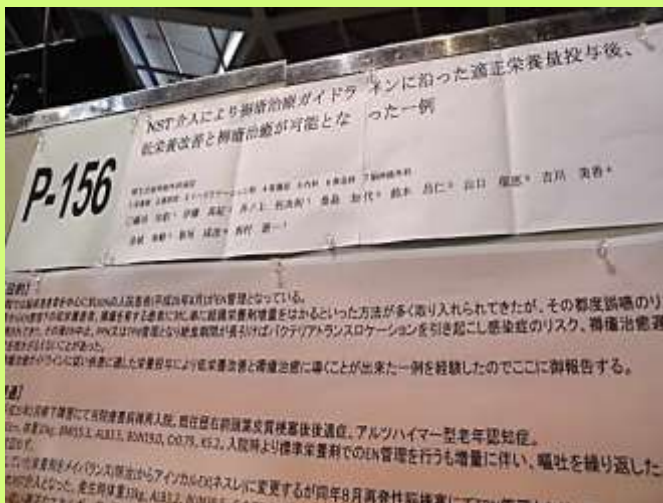


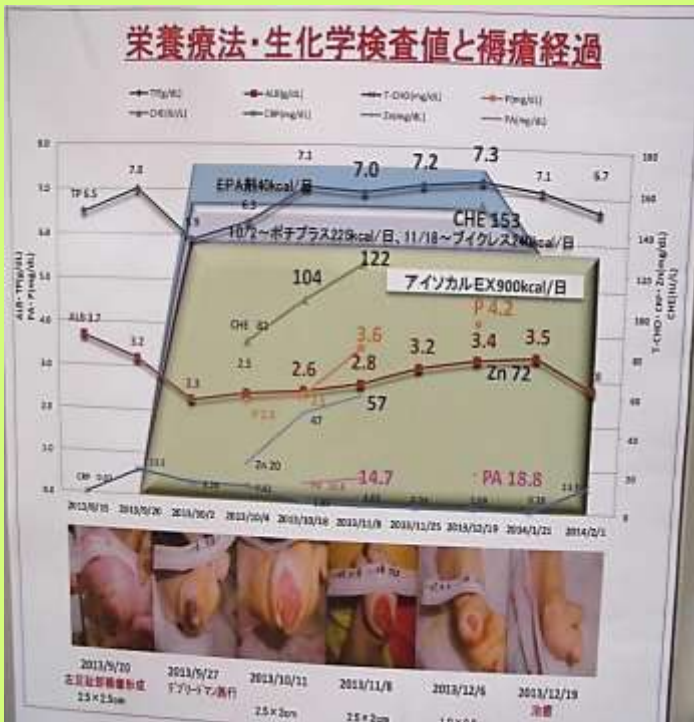
栄養だより11月号でもお知らせさせて頂きました「第18回日本病態栄養学会年次学術集会」におきまして、**当院栄養課 藤田管理栄養士が筆頭演者**として発表致しました！

演題テーマ：

NST 介入により褥瘡治療ガイドラインに沿った適正栄養量投与後、低栄養改善と褥瘡治療が可能となった一例＜主治医脳外科西村院長&NSTメンバー＞

褥瘡治療が可能となった一例＜主治医脳外科西村院長&NSTメンバー＞





発表後の記念撮影会♪
板垣 Dr.はじめとするNST
メンバー+栄養課が大集合～



☆発表を終えた藤田管理栄養士にインタビュー☆

Q.どのような思いでこの発表に臨まれましたか？

A.一昨年見学に行かせて頂いた近森病院ではNSTを始めとするチーム医療の充実により各科先生方は本来の専門業務や手術に専念出来、患者様満足度UPへと繋がっています。又各専門職は業務を任せられることでスキルアップの必要性を再認識し充実した仕事を担っていく日々を送ることが出来ます。NSTに所属するメンバーだけでなく、当院で働いておられるスタッフ全員の士気高揚に繋がればと思い、本年初めに相応しくこのような形で取り組ませて頂きました。



初心忘れるべからず！！

子供の頃、おばあちゃんが出ていましたよね…
「○○ちゃん、ご飯食べへんかったら病気になるさかい、
ご飯たべや～」って…。



藤田 知叡
管理栄養士

来月は神戸で行われる JSPEN(日本静脈経腸栄養学会)にて、別演題で再びポスター発表をさせて頂く予定です。詳細については、来月号栄養だよりに掲載させて頂く予定ですので楽しみに♪

《今月のセミナー参加状況》

日付	セミナー名
1/10(土)～11(日)	第18回日本病態栄養学会年次学術集会 (藤田管理栄養士によるポスター発表)…詳細は上記栄養課 NEWS に記載♥

